2019.6.15 発行
ぶんと通信 VOL.124

BUNTO NEWS

～料理と向き合う～

料理教室主宰　松永（まつなが） 啓子（けいこ）さん

広い台所の真ん中には一枚板の大きなテーブル。料理教室のためなのかとよく問われるが、これは家族の食卓。

「今日は『藤ずし』を作ります」

桜でんぶと黄身おぼろをそれぞれ和えた二色の酢飯を海苔にのせ、三角の細巻きにして並べた上をよく研がれた愛用の包丁がすっと通った刹那、まな板の上には花房が。『藤ずし』は6月にのみ作る料理とのこと。

小さな頃から和洋にかかわらずおいしい物に親しんでいた。よく連れて歩いてくれた父は自身で包丁を研ぎ鰻（うなぎ）も捌（さば）くような人で、そんな環境のせいか子供の頃から料理に興味があった。別の仕事に就いたが、料理への思いが常に心にあり、のち婚家の仕事を手伝いつつ『土井勝料理教室』の門を叩く。十数年で卒業証書をいただき、伊賀で料理教室を主宰、途中教室の場を自宅に変更し、数えれば卒業から30年の年月を料理と共に歩んでいる。今月も6回の料理教室の予定がカレンダーに。

自宅以外の会場での教室でも材料はすべて自分で準備して『担いでいく』のは、自分の作る料理に『責任』があるから。美容のプロが自分も美しくあろうとするように料理のプロは料理に手を抜いてはいけない。

帰宅するなり「今日のご飯何？」「昼から夕食が楽しみ」「毎日のご飯のおかげでここまでなれた」。そんなことをさらっと伝えてくれる孫達がいる。教室をやっているからこそ家族の『食』もきっちりと。

「それができないなら仕事もしたらあかん。8人分のご飯を作っているおかげで健康やし、体も動いてる。仕事もできてる。まあたいそうなことやない、ふつうですわ」。

玉ねぎを植え、豆を作り、春には八重桜を摘んで塩漬けにし、筍（たけのこ）を干して正月の一品に備え、食器棚を夏用に入れ替えたところという啓子さんの中には、「味は人なり」という師の言葉がしっかりと根付いている。

（写真・文　広報事業委員　今西由佳）

目次

～料理と向き合う～　料理教室主宰　松永啓子さん・・・・・・・表紙
一筆啓上ふるさとへ　女優　中西裕胡さん・・・・・・・・・・・②
こだわり人生乾杯　組紐染師　奥谷幸夫さん・・・・・・・・・・②
夢ｉｎｇ　ライブカメラマン　瀧本“JON”行秀さん・・・・・・・③
クラシックコラム　伊賀コミュニティオーケストラ　上田君代さん・・③
賢人・凡人・宇宙人　ふたりの女優と　北泉優子・・④
ぶんとイベント情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑤⑥
ホールこれから情報／ぶんとイベント・・・・・・・・・・⑦
ぶんとイベント／チケット情報・・・・・・・・・・・・⑧

一筆啓上ふるさとへ

夢の原点

女優　**中西（なかにし）　裕胡（ゆう）**さん

高校２年生の頃に、雑誌で募集されていた映画のオーディションを受け、それがきっかけで今の事務所に所属しました。

その後、高校卒業と同時に上京し、現在役者として舞台、映画やCMと様々な仕事にチャレンジしています。

そもそも私が表現者になりたいと思うようになったのも伊賀での経験が原点となっています。

３歳の頃、とあるミュージカルを観て、上野にあるダンススタジオに通い始めました。

毎年、市民夏のにぎわいフェスタ「楽市・楽座」、伊賀市文化会館での発表会やその他色々な地区のイベントに出演させてもらい、表現することにのめり込んでいきました。

今考えると本当に恵まれた環境だったなと…。

私が初めてちゃんと芝居を経験したのは中学2年生の頃に出演した「青山こどもミュージカルDICE」という作品でした。

当時も、「ぶんと通信」に取材していただき、あれから7年経った今、またこうして記事として取り上げていただけることに嬉しさを感じると共に、身の引き締まる思いです。

今、伊賀を離れて改めて感じることは、幼少期に上野のスタジオで培ったダンスの基礎や、表現する楽しさを学べたこと、伊賀での経験は今の私の原点なのだということです。

クリアで穏やかな空気、綺麗な星空、地域のつながりが強く、アットホームな雰囲気を持つ伊賀が私は大好きです。

家族や友人はもちろん、今日の私を育ててくれたふるさとに恩返し出来るよう、感謝の気持ちを忘れずこれからも頑張り続けます！

（広報事業委員　東出欣子）

こだわり人生まっしぐら

染めを続ける日々から

組紐染師　**奥谷（おくたに）　幸夫（ゆきお）**さん

組紐用の絹糸を染めて、この道65年。

組紐の見本が並んだ台紙を手に取り、そこに貼られた糸色を目で確認する。体は自然に動き、色の粉や原液で見本の色糸に合う染液を調合しはじめた。経験の積み重ねから感が働き、どの色を混ぜたら良いのかは、もう考えずに手が伸びるという。「色を近づけていくだけではあかんで。見本の色に合わせるんよ」と柔らかな口調の中で言い切り、真っ白な絹糸をすっと手に取る、休むことなく何度も染め作業を繰り返し、見本と同じ色に仕上げていった。

85歳を迎え、背筋がしゃきっと伸びている。はつらつと仕事を続けてきた秘訣（ひけつ）は、よく食べること！ そして、仕事で唯一と言っていい程のこだわりは、次の日に仕事を残さないこと、よっぽどたくさん仕事があり、残して帰った日は気になって翌朝５時には工房へ出向くという。具合が悪い日も良い日も、御構い無しで染めの依頼が続く、それが「日々日々続いて65年っていうだけのこと、でもまあ性に合ってたわな」と微笑む。

これまでの人生で別れや変化の時も、辞めずに続けてきたのは、「やっぱり天職。他の仕事は考えたことなかったな、20才の時、おやっさんが最初にここへ連れてきてくれた日のこと、今でも覚えてる」と目尻を緩めて話してくれた。

生涯を一つの仕事で貫いた手は絹糸を熟知し、しなやかに触れ、これからも一日一日と色糸を生み出していく。

（写真・文　広報事業委員　伊藤尚美）

夢ing

WANIMA専属カメラマンは伊賀のひと

ライブカメラマン　瀧本（たきもと）“JON（ジョン）”行秀（ゆきひで）さん

ニックネームは、ジョン。若者に大人気のバンド“WANIMA”のライブ専属カメラマンとして、ブレイク以前から彼らのステージを撮り続けている。昨年のファイナルツアーの特集で話題になった音楽情報誌『ぴあ MUSIC COMPLEX Vol.11』の表紙と、掲載写真のほとんど全てを手掛けた。臨場感溢（あふ）れる圧巻の一冊だ。「ジョンくん以外に考えられない」一、共に歩んで来た WANIMA メンバーからの信頼は絶大である。

カメラマン歴はまだ７年。特に勉強をしてきたわけでも、趣味でやっていたわけでもない。ライブに通う中に、友達が撮るライブ写真のコンマの『瞬間』に魅了され、その世界にのめり込んでいった。視る力、想像する力、予測する力。自分を信じて一心にシャッターを切る。補正や加工は極力したくない。その時の自分の感覚そのものを伝えることにこだわる。「なんか生々しいね」、こう言ってもらえることが何よりも嬉しいのだそうだ。

住まいは鬼町だ。生まれ育ったこのまちが好き過ぎて、どこに行くにも便利過ぎて、結局は伊賀を拠点に全国のライブ会場へ向かう。仕事で出会った人達から、どこから来たのかを訊（たず）ねられた時、「『伊賀から』と言える自分が好きなんです」という言葉が印象的だった。ライブで培った技術を活かして、今後はこのまちの、その時の色や表情を切り取っていきたいそうだ。

「『伊賀のまちかどカメラマン』て呼んでもらうのもなんかいい、かもですね」と遠慮がちに言う。鬼面の下には、ちょっとシャイな素顔がひそんでいるようだ。

（文　広報事業委員　岡森史枝）

クラシック　コラム

伊賀オケと私

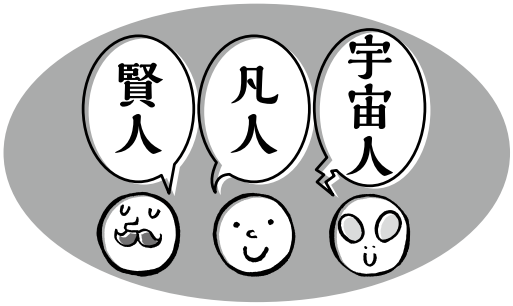
伊賀コミュニティオーケストラ　上田（うえだ）　君代（きみよ）（ヴァイオリン）

ヴァイオリンは学生時代に弾き始め、そののち長いこと離れていましたが、伊賀に伊賀コミュニティオーケストラの誕生の報を聞きお誘いを受け、2002年12月の発足からほどなくして入部させてもらいました。

私にとってのオケは、生の音源の中にすっぽり包まれている幸せ感です。伊賀オケは春にあやま文化センター、秋に伊賀市文化会館で演奏会をします。そこでピアノ協奏曲やチェロ協奏曲など、プロの独奏者とオケが演奏することもあり、その練習時にプロの生演奏を目の前で聴かせてもらえます。その時の音色のすばらしさは「オケに入っていて幸せ」を感じる時間です。先月も波多野均さんをお迎えして「さんさん名曲コンサート」を開催しました。波多野均さんは、お忙しいにもかかわらず何回も練習に来てくださいました。演奏をしている私たちの前で何回も歌っていただきオケと合わせるのですが、先生の美しい歌声についウットリ！でも弾いている楽譜を見落としてはいけないので、そこは気を引き締めて、先生の歌声と指揮者と楽譜とニラメッコ。私にとっての幸せ時間でした。独奏者がいないときは管楽器や弦楽器の響きの中に埋もれています。この幸せ時間がずっと体感できるように、老体に鞭打ってオケに参加していきたいと思っています。

生の演奏は機械から聞こえる音

とは違います。この記事を読んでくださった皆様、一度伊賀オケを聴きに来てください。そして生の音に幸せを感じていただきたいと思います。



最終回 北泉優子

ふたりの女優…と

大原麗子さんは不思議な女性であった。皆で雑談していても、急に突拍子もないことを口走り、周囲を呆然とさせる。かと思うと、深夜電話をかけてきて、「台詞憶えられないの。どうしたらいい?」と訊く。こっちは脚本家で役者じゃない。訊くのは筋違いと、内心反発しつつも「ノートに書いてみたらどう?一言一句憶えながら書く人もいるわよ」「そんな面倒なこと出来ない。もう寝るわ」寝たら、明日の仕事どうなるのと心配していると、翌日、一度のNGも出さず、ばっちり演じ切る。まさに宇宙人だ。

麗子が人気絶頂のとき、ギラン・バレーという難病にかかり、東大病院へ入院した。再起不能と報じられたが、全快させたのは、当時の夫、渡瀬恒彦さんの献身的な看病であった。

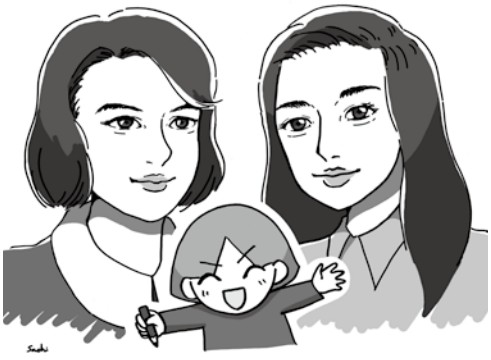
復帰第一作が拙作「絆の花」に決定した時、麗子はこう言った。

「あたし、死のうと思ったの。屋上から飛び降りるには歩けないし、睡眠剤を呑むには手が動かないし、首を絞めるにも、全身の末梢神経がマヒしてるから、だめだった…当たり前よね。全身が動かない病気なんだもん…あゝ、おかしいハハハ…」

彼女は笑ったが、わたしは涙で麗子の顔がぼやけた。

大原麗子。ちょっと奇人で変な女で、こよなくかわいかった。「麗子ちゃん、あなたが一番惚れた男、渡瀬さんも、そっちへ逝ったよ。逢ってますか」

賢明できちっと分を弁えているのが、わたしの好きな女優の一人、栗原小巻さんである。サユリスト、コマキストと、世の男性を二分した彼女を、おこがましくも、小巻チャンと勝手に呼ばせてもらっている。忍ぶ糸以来のご縁だが"欲望という名の電車"公演で伊賀へ来た時に、久しぶりにお逢いした。ぶんと通信の先取りインタビューの取材だったが、仕事そっちのけで語り合った。小巻ちゃんは、スカーフが好きだったから、プレゼントに持参した草木染めのスカーフを、早速その場で巻いてくれた。「スカーフはおしゃれだけじゃないのよ。首の横じわ防止になるから、夏でも、寝る時も、巻くといいわよ」彼女に教えてもらってから、今日まで一日も欠かさず短い首に巻いている。そのせいか、首にしわはない。小巻ちゃんとは、忍者映画祭で来野した時にも逢った。新劇出身の女優さんだから、付人もマネージャーも同行せず、一人で東京から来た。「わたし、誰だか分かる?」「小巻ちゃんでしょう。すぐに分かったわよ。逢える時間ある?」



再会のハグはしたが、全体に骨ばっていて、少し痛々しかった。でもその美貌は冴えざえとしていた。二日間小巻ちゃんの相手をし、忍ぶ糸の頃の話をいっぱいした。「東京へ来たら連絡して」と、ケータイの番号もメモってくれた。

が、わたしは今もって一度もかけていない。麗子とちがって、小巻ちゃんには、「この作品、やってみない?」と堂々と渡せるものを書かないと、逢いに行けない。当方にとって、栗原小巻さんはそういう存在なのである。

わたしも後期高齢者。いつお呼びがかかっても不足のない年だ。けれど、「そろそろ逝きますか」「はい、いつでも」とはゆかない理由がある。〈あれを書いて、死んだ〉のアレを、まだ書いてないからだ。

二、三年前から構想を練り、やっと、おぼろ気に骨格が見え、気力も充実してきた。だから、この作品に専念するために、一つの決断をした。

楽しみにしていてくださる方々には、誠に申しわけないけれど、エッセーを、今回で卒業させてもらうことにしたのだ。

二十余年、準備号を含めて一二五回。好きな事を、好きなように綴らせてもらい、その上、ありがたくも好評で、わたしには、身に余る光栄だと、深く感謝している。

町中(まちなか)で、見知らぬ人に「読んでいますよ。頑張って楽しいの、書いてください」と声をかけられたこと、毎回コピーして数人の県外の人に送付していると、お手紙をくださった方、読んでいるよと肩を叩いてくださった人、本当に嬉しく、心の底からお礼申しあげます。御愛読ありがとうございました。

作品が完成し、その時まだ元気だったら、そしてアンコールがあったなら、再登場したいと願っているけれど―。

(作家・市内在住)

伊賀唯一のオーケストラ
伊賀コミュニティオーケストラ指揮者　鳥居先生による

なるほど～クラシック
ロマン派音楽への誘い
ロマン派音楽の楽しみ ♪♪

「クラシックのいろは 2019」をわかりやすく鑑賞するための
無料レクチャー！
この講座を受けると、より一層楽しくなること間違いなし！

Vol.9　**6月19日(水)14:00～**

ロマン派の音楽って何だろう？
ｼｭｰﾍﾞﾙﾄの名作とﾏｰﾗｰも登場！

受講無料
申込不要

会場：伊賀市文化会館　多目的室
講師：鳥居明夫　氏（伊賀ｺﾐｭﾆﾃｨｵｰｹｽﾄﾗ指揮者）

参加者募集
タッチ・ザ・スタインウェイ
ホールの舞台で憧れのスタインウェイを弾いてみませんか

■ 青山ホール　　7月21日(日)
■ あやま文化センター　　8月18日(日)

□開催時間　各日10：00～17：00
□演奏時間　30分
□参 加 費　1枠＝500円　※1枠に2名まで
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能。
参加費：1枠(60分)＝2，000円　※1枠に4名まで
□募集人数　各14枠　※先着順とし、定員になり次第締切
□申込方法　6月30日（日）11：00から電話受付
○青山ホール　☎52－1109（水曜休館）
○あやま文化センター　☎43－1125（月曜休館）
※音楽教室等のレッスンや発表会としての利用はできません。

---

1 2 3 4 5

プールでカヌー＆着衣泳体験!!

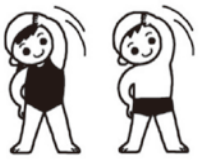
参加者募集

B&G 海洋センター2か所のプールで、全8回カヌーの試乗体験会を開催します！
足のつく安全なプールでインストラクターが丁寧に指導しますので、初心者の方でも安心してご参加いただけます。是非この機会にカヌーの楽しさを体験してみましょう！

■場　所　大山田B&G 海洋センター
■開催日　7/1(月)・7/8(月)
7/22(月)・7/29(月)

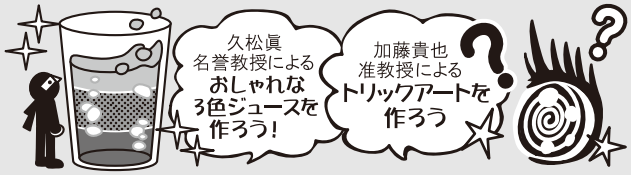
■場　所　阿山B&G 海洋センター
■開催日　7/2(火)・7/9(火)
7/16(火)・7/23(火)

■時　間　19：00～20：00（受付18：45～）
■参加費　200円　■対象　小学生(初めての方歓迎)
■定　員　1回6名　※先着順。低学年の方は保護者同伴(見学)。
■持ち物　着替え、タオル等
■受　付　6月22日(土)10：00～ ☎22-0511で受付
※1回のお電話につき2名まで、1回（1日）限りの申し込みとします。



第20回 こども大学
三重大学教授による講義と工作！
サイエンス ラボ Science Lab

日　時　**8月8日(ホ)**　午前の部 9:30～　午後の部13:30～
会　場　ゆめテクノ伊賀
参加費　無料　　定　員　各部30人（抽選）
対象者　小学3～6年生 ※3年生は保護者同伴
申　込　チラシ、ぶんとHPをご覧の上、はがきでご応募ください
締　切　7月12日(金) ※当日消印有効
問合せ　ゆめテクノ伊賀 ☎41－1061 ※平日9:00～17:00



史跡旧崇広堂特別講座　　参加者募集

漢文学教室

【会　　場】 史跡旧崇広堂
【開催日時】 第1回 8月3日（土）　第2回 8月24日（土）
第3回 9月21日（土）　第4回 10月5日（土）
講義時間　13:30～15:00
【講　　師】 皇學館大学名誉教授　　野村　茂夫　氏
【参 加 費】 800円（4回分を初回に徴収します）
【定　　員】 40名（定員になり次第締め切り）
【申込受付】 7月1日（月）　午前9時00分から
☎22-0511にて受付

1回でも受講できます
詳しくはお問い合わせください

8.9(金) ― 8.12(月・祝)　9:00 ― 21:00
史跡旧崇広堂　伊賀市上野丸之内78-1
入場無料(16:30以降限定)
※16時30分までは、入館料大人200円・学生150円・児童生徒100円

ライトアップイベントお城のまわり
協力イベント

真夏の夜のステンドグラス展Ⅲ「美しきガラスの表現」

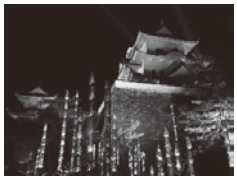
ARTIST
かわもとみえ　川本　明彦　由井　康子
鈴木　孝　荒井　優子　櫻井　壽代
大家　伸介　秋葉　郁水　木下　廣子
藤井　美徳　渡辺　一弘　福田恵美子
吉川　隆子　大西　政範　夛田　麻里
林田さなえ

COMPLICE
ステンドグラス　サーナ
寺岡　里美　水野順一郎

ライトアップイベント お城のまわり VOL. 4

伊賀上野城や俳聖殿など「伊賀の宝物」である歴史的建造物がライトアップで美しく浮かびあがる。美しい竹灯りや和傘灯を楽しみながら、Night Live や Night Museum、NightFood などを楽しもう!

8.10(土)・11(日)
17:00 ― 21:00
上野公園及び周辺施設



参加者募集

ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト Vol.4

モノづくり等を楽しみながら芸術に親しむきっかけになればと、小学生を対象に夏休みに開講する「ぶんとキッズ・アカデミー　目指せアーティスト」第4弾!　今回は「糸」や「木のかけら」「アルミワイヤー」を素材としたアート作品づくりのワークショップ(講座)を3回に分けて開きます。

中野真里

廣重　明

橋　寛憲

はし ひろのり はりがね造形作品展
「はりがねのいきもの」
【期間】8月22日(木)～9月1日(日)
午前10時～午後7時
※休館日8月27日(火)
【場所】伊賀市文化会館　ロビー 他

【テーマ・日程】
①木枠織り機でおしゃれなタペストリーづくり
8月3日（土）　指導：中野真里（手織作家）
②ぽんぽん楽しいスタンプアート
8月17日（土）　指導：廣重　明（版画家・現代アート作家）
③くねくね楽しくワイヤーアートで昆虫を作ろう!
8月25日（日）　指導：橋　寛憲（ワイヤーアーティスト）
※時間はいずれも午前10時から正午頃まで

【場　所】 伊賀市文化会館
【対　象】 小学生(居住地は問いません)
※保護者の同伴は可能ですが制作には関われません。
【募集定員】 30名(先着順)
【参 加 費】 3,000円(3回分・傷害保険料含む)
※初回に徴収します。欠席しても返金できかねます。
【申込受付】 7月14日(日)午前10時から☎22-0511で受け付け。

チャイルドクラシックプログラム

おなかのなかからクラシック 2019 action 1

ママとお腹の赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス!

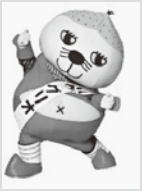
6.30㊐
開場 10:45　開演 11:15

会　場 伊賀市文化会館 さまざまホール、ホワイエ
料　金 入場無料
対　象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
定　員 80名程度
出　演 大阪交響楽団(演奏)・南ゆうこ(朗読)
内　容 公開通しリハーサルの鑑賞と絵本の読み聞かせ
申込受付 ☎ 22-0511

2歳になるまでのクラシック

「ハイハイ」「よちよち」期のおともだちといっしょに!
感性豊かなこの成長期にクラシックを聴きましょう。

7.15㊊㊗
開場 12:30　開演13:00



会　場 伊賀市文化会館　ホワイエ
料　金 一般500円・子ども100円
対　象 0歳から1歳とその保護者
定　員 100名程度
出　演 吉岡克典(Vn)・吉岡麻梨(Pf)
佐藤直美(朗読&絵本の読み聞かせ)
発売日 6月15日(土)

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
応援大使
「いが☆グリオ」

ぶんと伊賀市文化会館空間活用事業

子どもも体験できるイベントがもりだくさん!

Kirei Art Festa in 伊賀市文化会館

私がかがやく記念日
キレイ♥アートフェスタ
キレイ♥アートフェスタ開催中

伊賀市・名張市を中心に活動する作家さん達による
作品展示・販売はもちろん、お子様から楽しめる手づくり体験も!
アートあり!フードあり!抽選会あり!の楽しいイベント♪

7.7㊐　OPEN10:00-17:00　入場無料
伊賀市文化会館　※体験・販売等有料

第51回 慈善吹奏楽演奏会

チャリティコンサート

7月21日(日)　午前の部 11:00　午後の部 15:00
伊賀市文化会館さまざまホール
入場券　５００円
※伊賀地域の中学・高校の吹奏楽部が演奏します。
午前・午後の部それぞれの入替制になります。
出演校につきましては、チラシをご覧ください。
主催：伊賀吹奏楽連盟・(公財)伊賀市文化都市協会
後援：伊賀市教育委員会・名張市教育委員会

ホールこれから情報

あやま文化センター

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/22㈯ 13:30～	男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが2019」(いきいき交流広場11:30～13:30)	無料	伊賀市男女共同参画センター ☎22-9632 (坂森)
7/14㈰ 13:00～	第22回Soaveピアノフェスティバル2019	無料	株式会社さわ楽器 ☎23-8080 (澤)
8/4㈰ 14:00～	楽器体験シリーズ第5弾 ウクレレコンサート	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

青山ホール

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/22㈯ 12:30～	中村文昭&まゆみ先生講演会in伊賀(青山)	一般前売3,000円(当日3,500円) 中学生1,000円	チームhappy forever 代表　神山幸久 ☎52-0029(神山店) ☎090-5450-9952
6/23㈰ 14:00～	桜丘中学校･高等学校吹奏楽部 第1回　定期演奏会	無料	桜丘中学校･高等学校 ☎090-6972-3867
6/30㈰ 14:00～	上野合唱団 72周年記念演奏会	1,000円	上野合唱団 ☎090-7692-6152 (土屋)
7/6㈯ 13:00～	青山老人クラブ連合会福祉大会	無料	青山老人クラブ連合会 ☎52-0480 (松本　新一)
7/7㈰ 13:30～	ピアノ発表会	無料	Note&Rest ☎090-5871-5104 (一ノ瀬　薫)
7/20㈯ 13:00～	グレイス新体操クラブ演技発表会	無料	グレイス新体操クラブ 後藤　麻里 ☎070-5409-0772
7/21㈰ 10:00～	タッチ･ザ･スタインウェイ	参加費500円(要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109 (青山ホール)

伊賀市文化会館

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
6/16㈰ 12:00～	第37回　三重県邦舞会	3,000円	三重県日本舞踊協会 ☎47-0937 (花柳栄美女)
6/23㈰ 14:00～	bimonthly Concert Vol.14 2台のピアノとヴァイオリンによる響宴	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
6/30㈰ 14:00～	クラシックのいろは2019 Vol.1 ロマン派とは?	4回セット券3,000円 単発チケット一般1,000円 高校生以下500円 ペアチケット1,600円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
7/7㈰ 10:00～17:00	キレイアートフェスタ	無料 ※体験･販売等有料	☎090-7315-9986 (竹島) (公財)伊賀市文化都市協会
7/14㈰ 13:00～	法人設立25周年記念 ひまわりコンサート 太陽に両手ひろげて29th	無料 ※整理券要	社会福祉法人維雅幸育会 ひまわりデイセンター ふっくりあ ☎22-8600
7/21㈰ 午前の部 11:00～ 午後の部 15:00～	第51回 慈善吹奏楽演奏会 チャリティーコンサート	500円	伊賀吹奏楽連盟 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
7/27㈯ 14:00～	綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ2019 in伊賀	S席5,800円 A席5,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015 (伊賀市文化会館)
8/3㈯ 10:00～	ぶんとキッズ･アカデミー 目指せアーティスト Vol.4 ①木枠織り機でおしゃれなタペストリーづくり	小学生3,000円(3回分) 7月14日受付開始	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

ピラティス

日 毎週木曜日　10回コース
第3期　7月11日㈭～9月19日㈭ ※8/15休講
11:00～12:00 (受付10:30～)
所 伊賀市民体育館　管理棟
¥ 5,000円
対 一般　定 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
講 藤川　恵美先生
受 6月20日㈭ 13:00から ☎22−0511で申込受付

老若男女問わず どなたでもOK！ 初心者の方、運動が苦手…という方でも大丈夫！

日日時 所場所 ¥料金 定定員 講講師 対対象者 受申込受付

◆訂正◆
第123号の「こだわり人生乾杯」で、東谷薫さんの表記が**「とおや伽緒」**さんとあるのは**「とうや伽緒」**さんの誤りでした。お詫びして訂正します。

LINE公式アカウントができました

ここからアクセスしてね

ぶんと主催のコンサートやイベント情報、チケット発売情報などお届けします。

テロを許さない　社会・地域づくり

テロ対策伊賀パートナーシップ
伊賀警察署
(公財) 伊賀市文化都市協会

SUKOUDO ART GALLERY 2019
MINEO KURODA ART EXHIBITION　いのち
6.26㈬ー7.1㈪　OPEN 10:00-18:30(最終日 17:00)
［会　場］ 史跡旧崇広堂 （伊賀市上野丸之内 78-1）
［料　金］ 入場無料　［出　展］ 黒田峯夫(彫刻家)

彫刻家 黒田峯夫 × 舞踊家／即興ダンサー 岩下 徹

SUKOUDO LIVE ACT 2019　人型へ
6.30 ㈰　開場 18:00　開演 18:30
［会　場］ 史跡旧崇広堂 （伊賀市上野丸之内 78-1）
［料　金］ 500 円　［出　演］ 岩下　徹 （舞踊家/即興ダンサー）

生活工芸展 in 史跡旧崇広堂

2000 年から 2010 年にかけて日本の工芸に大きな変化がありました。2000 年以前は漆器やウレタン塗装の木の器が主流でしたが、現在はオイルで仕上げた自然な風合いの木の器が多くの人々の暮らしの中で親しみを持って使われています。その背景には木工作家がまだ家具製作が中心だった時代にひとり小さな木の器を作り、工芸と生活を結びつける活動を続けてきた三谷龍二の仕事があります。そうしてその流れは「生活工芸」という言葉を生み出し、生活に寄り沿う多くの工芸作家を生み出しました。本展では現代の生活空間、生活スタイルを軸とした工芸作家の作品が全国から一堂に伊賀の地に集まります。どうぞご覧ください。

出　展　全国の工芸作家約 40 名
会　期　7. 6 日㈯ー7. 21㈰　OPEN10:00～18:00
会　場　史跡旧崇広堂（伊賀市上野丸之内78-1）
企　画　gallery yamahon　山本忠臣

入場無料

BUNTO チケット情報

6/23（日）　開場 13:30　開演 14:00

bimonthly Concert Vol.14
２台のピアノとヴァイオリンによる響宴

ピアノ
佐山　絵美
佐山　舞香

ヴァイオリン
船越さくら

一般　500円　自由　発売中
伊賀市文化会館ステージ on STAGE

6/30（日）　開場 13:30　開演 14:00

クラシックのいろは2019　Vol.1
ロマン派とは？

シューベルト：交響曲
第７番「未完成」他
演奏：大阪交響楽団
指揮・ナビゲーター：
寺岡清高

セット券 3,000円　指定　発売中
一般 1,000円・高校生以下 500円 自由
ペアチケット1,600円
伊賀市文化会館

7/27（土）　開場 13:00　開演 14:00

綾小路きみまろ
爆笑スーパーライブ
2019 in 伊賀

あれから40年～
中高年の皆様を
笑いの渦に
巻き込みます！

一般 S指定席 5,800円　A指定席 5,500円
(注)販売状況により完売の場合がございます。　発売中
伊賀市文化会館

8/4（日）　開場 13:30　開演 14:00

楽器体験シリーズ第５弾
ウクレレコンサートvol.2
～心地いい音楽に包まれて～

一般　500円　自由　6/29㈯発売
あやま文化センター

8/24（土）　開場 13:30　開演 14:00

bimonthly Concert Vol.15
ピアノとソプラノで感じる　フランスの風

ソプラノ
植田芽依

ピアノ
井上沙希

ピアノ
田畑孝高

一般　500円　自由　6/23㈰発売
伊賀市文化会館ステージ on STAGE

9/15（日）　①開場 13:00　開演 13:30　②開場 15:40　開演 16:10

しまじろうコンサート
とびだせ！ワクワクぼうけんランド

©Benesse Corporation／しまじろう

一般　3,000円
※3歳以上有料　指定　発売中
伊賀市文化会館

●お問い合わせ●
（公財）伊賀市文化都市協会　TEL.0595(22)0511　Fax.0595(22)0512　e-mail.samazama@bunto.com
伊賀市文化会館　TEL.0595(24)7015　青山ホール　TEL.0595(52)1109　あやま文化センター　TEL.0595(43)1125